

### 「ながら署名」に取り組んで

高田哲郎さんの手記

典型的な「でも・しか教員」の一人として、故郷の山村の中学校に就職した年に、勤評闘争が始まり、何も知らずに、教頭に勧められるままに組合員に。訳もわからず教組の青年部長に推されて、気づいたときには反共攻撃の集中砲火のなかにいた。おかげで目覚めて、教組運動と地域活動を基礎に、枯れ木も山の賑わいとばかりに、全国的な民間教育団体や文芸団体、平和、人権、環境運動の団体等に加わり、がむしゃらにやってきました。そのなかで、「運動」とは、語ることでではなく、足を運び、手を動かすことだと知った。学校でも、語るだけでは児童・生徒は動かない。教員が率先して動けば子どもも動く。退職後は、ふとした縁で、中国の貧しい山村の子どもたちに学校を贈る運動を主宰すると、これまでの人脈で延べ400人の協力者を得て、単身及びその人たちを案内して40数回、中国に渡った。中国が豊かになり、その任を終わろうとしたときに、東日本大震災が発生。中国の運動体を「被災者」と支援者を繋ぐ会に移行して、福島

宮城を中心に、単身・団体含めて120数回の支援活動をおこなってきた。ここで大事なことは、みずから動き、意志あっても動けない人には、つねに活動報告をして志を繋いでいくことである。運動は単純ではない。いろいろな要素が絡み合っているわけだから、ときに応じて活動報告の封筒に、別種の資料と署名用紙を同封する。ときには複数の署名。関連を理解してもらい、共感を得るためである。成果は二の次。訴えること、知ってもらうことが大事なのである。テレビのCMはこれでもかとばかりに繰り返す。相手によっては返信封筒を同封し、あるいは「切手は方ンパでよろしく」と。「できたら」として、心理的な圧迫にならないように気をつける必要はあるが、「コピーして多数返送してくれる人、かなり意識的な人でも、「この運動は知らなかった」と、カンパを添えてくれる人もいる。この方法を私は「ながら署名」とよぶ。コロナ禍で人と会う機会がなくなった今こそ、「ながら署名」が役に立つ。87歳ともなると、次はお前だぞと思わせるかのように、友人・知人の訃報が次

々と直撃してくる。体力にはやや自信はあるが、やりたいことがたくさんあつて、時間と視力が足りなくなつた。私にはいつまで続けられるかわからないが、「ながら署名」に共感してくれる人を求めて一筆してみた。  
\*高田さんからは今年も187筆の署名が届きました。何時もありがとうございます。(編集部)

### 新加入同盟員紹介

加藤美恵子	狭山市
加藤 武美	狭山市
林 清子	狭山市
原 康長	川口市
金子 幸弘	川口市
小泉紀美子	川口市
大石 豊	春日部市
柳澤 由明	羽生市

### 国会請願署名推進コーナー

#### 【個人署名】 (1437筆)

矢島 孝一	本庄市	40筆
宮前 やす	中央区	20筆
岩田 治樹	上尾市	20筆
倉又 孝夫	国分寺	59筆
林 登美男	募金	15000円
	狭山市	197筆

日本共産党西南地区委員会	136筆
同 東部南地区委員会	21筆
同 東部北地区委員会	60筆
同 中部地区委員会	10筆
募金	2000円
新日本婦人の会埼玉県本部	547筆
同 上尾支部	10筆
埼玉県高等学校教職員組合	47筆
年金者組合 幸手支部	5筆
埼玉 AITA	80筆
国賠同盟 行田・羽生支部	120筆
募金	2300円
同 岩槻支部	65筆

#### 【団体署名】 (38団体)

新婦人の会埼玉県本部18団体、埼玉高等学校教職員組合2団体、年金者組合幸手支部、日本共産党西南地区委員会、同飯能新婦人グループ、同安松支部、同水野支部、同東部北地区白岡東支部、同杉戸東支部、同幸手西支部、同行田南支部、南河原支部、同行田市議団、同羽生市議団、行田9条の会、同民主商工会、同婦人部、同共済会、同協立診療所、同国賠同盟行田・羽生支部

署名合計 (4月末現在)

個人署名	3568筆
団体署名	69筆



「不屈」No575 付録 埼玉版 (No403)

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟 埼玉県本部 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル3B 電話 048-824-0094 振替 00110-7-83245

#### 〈国会請願三項目〉

- ① 国は、治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- ② 国は、治安維持法犠牲者に謝罪し、賠償を行うこと
- ③ 国は、治安維持法による犠牲の実態を調査し、その内容を公表すること



### ―全国大会(6月12・13日)前の最後のお願いです― 会長 矢島 恒夫

連日のご奮闘ご苦勞様です。5月11日の国会請願行動へのご協力ありがとうございました。紹介議員などその詳細は次号になります。 二つ目は、治安維持法体制を打破する問題です。国会請願行動の中でも経験した事ですが、請願を国会で採決させるために、国会の力関係を変える事です。ロシアによるウクライナ侵略が始まって二カ月余、ウクライナの主権を侵害し、市民の命と暮らしを破壊するもので断じて許せません。そして今、この事を利用して改憲勢力の危険な動き、日本の進路、戦争か平和が問われる重大な情勢の下、来るべき参院選挙(7月10日予定)で、「市民と野党の共闘」を前進させ、改憲勢力に3分の2の議席を許さない闘

### 映画「わが青春つきるとも」 埼玉での上映会好スタート 川口市の上映会には314名が観賞 沢山の感激の感想が寄せられました

埼玉県内上映トップを切った、川口市の上映会は、4月14日、SKIPシティイホールで午前と午後の部2回上映され、参加目標を上回る314名の方々が鑑賞され大きな成功をおさめました。開演の1時間前から並ぶ方、また、東京から埼玉に住む娘さんを誘って参

### 「川口上映会アンケートから」

川口の「上映会」では入場者の約2割の方がアンケートに答えて下さいました。アンケートでは、治安維持法の事を知っている人は81%でしたが、伊藤千代子知らない方が約半数おりました。また、映画をご覧になった感想では殆どの方が①「とても良かった。感動した」に○をつけて下さり、感想文を書き

